

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告(第114回)



実施日時:2021年11月24日(水)10:45~12:15

参加者:豊田先生、金子先生、上村先生、大中先生

+クラブ員(16)=20名

場所:園芸療法ガーデン

内容:各班の作業 ~展示ゾーンの花壇管理や創作・メンテ作業~



<4班> 創作・メンテ
 塗装面積は狭いのですが、脚立に登っての高所作業のため、予想以上に作業効率が悪く、半分ほどしかできませんでした。○12月の予定 柱上部及び梁部分の塗装の残りを完了させ、正面ゲートの前回に引き続き柱上部及び梁部分の塗装作業を行いました。(Sさん)

<2班>
 風の強い寒い1日でした。明石大橋は速度制限され、車のハンドルをしっかりと握って恐る恐る橋を渡りました。学校は日差し元では暖かく背に温もりを感じながらの作業でした。

音の花壇 2班
 ③池の植物は冬への準備。多くの葉は枯れていました。それでも株元を見ると、キショウブは小さな新芽を出していました。枯葉を出来る範囲で取り除きました。○12月の活動予定 ①キク科の花が今、元気に咲いています。12月は株元でカットしましょう。



①11月の活動内容 ①上の方に長く伸びたフジづるを先生が剪定。つるの一部をリース作りにと頂きました。②ウィンターコスモスは元気が。花がらを摘み取り、スッキリとさせました。

②マンネンサがまた増えています。取り除く予定です。(Hさん)

味覚と香りの花壇 3班
<3班>
 ・先月の例会で大きな草の除草をしたせいか、今月は小さな草が多く発芽しているように感じました。・フェネルも沢山発芽していました。○来月はレモングラスの冬越し対策。準備していただいた名札付けが出来なかったのやりましたと思います。(Kさん)



①セージの終わつた花穂を摘む。②レモンバーベナの冬越し対策として、豊田先生に不織布をかけていただきました。③全体的な除草

<1班>
 先月カットしたヘデラの後などからフリージアの芽が伸びてきて、春への期待が高まります。今月の作業は、先生方の力を借りながら、色の花壇では、これからの冬、日照不足も心配され、彩を豊かにするために、寒さに弱いペンタスなどを抜き取り、準備していただいたミニサイズ

また、触れる花壇では、伸びたラムズイヤー、デコンドラのカットやアオキなどの剪定など冬支度を行いました。来月以降の予定としては、ビオラにナメクジの食害が出ていようなので、12月にその対策(ナメクジ除けの散布など)。



また、株が小さくなっているアサギリソウや枯れたロータスやラハボタン、ガーデンシクラメン、センイの植え付けが、来春マサクラソウやシロタエギクの植えでの移植適期にできればと付けとAさん持参のアジガの(U) 補植を行いました。

また、株が小さくなっているアサギリソウや枯れたロータスやラハボタン、ガーデンシクラメン、センイの植え付けが、来春マサクラソウやシロタエギクの植えでの移植適期にできればと付けとAさん持参のアジガの(U) 補植を行いました。

触れる花壇 1班
色の花壇 1班



概略図 (対象エリア)

今後の予定
原則 毎月 第4水曜日
 ただし、<2021>12月<2022>2月は、第3水曜日

<2021>	12/15*		
<2022>	1/26	2/16*	3/23

(変更の場合は、AGNメーリングリストメールでお知らせします。)

久しぶりのまとまった雨が例会日には上がりましたが、強い風が朝から吹く日になりました。秋の気配が一層深まり、カリンが黄色く、ハツユキカズラも真っ赤な紅葉です。先月初めの宣言解除後陽性者数は右下がりで推移し、2か月続きの活動になりましたが、板についたマスク姿など、基本的な感染対策は従前どおりです。例会は、豊田先生のミーティングから始まり、各花壇などで作業のポイントを確認し、作業

に入りました。そして、大活躍の先生方と一緒に、時にヤギ親子の鳴き声を聞きながらの作業も、最後の落ち葉の掃除で午前の活動は終了です。午後は、オプションとして自由参加(7人参加)のキャンパス内の散策会。色づく木の実や木々の紅葉・黄葉などを観察し、新しい発見もあったコロナ下での屋外活動の試みでした。皆さん大変お疲れさまでした。

現在、クラブ員の募集は停止しています。

世話人: 植田(11/25記) 小西